

2017年3月期 第2四半期 決算補足資料

2016年10月31日
日本ケミファ株式会社
東証1部(4539)

Contents

連結損益計算書概要	1
医療用医薬品概況(連結)①	2
医療用医薬品 主要品目の状況 ジェネリック医薬品事業	
医療用医薬品概況(連結)②	3
ジェネリック医薬品 発売年度別売上推移 医療用医薬品 薬効別売上構成比推移	
財務状況の概略(連結)①	4
貸借対照表概要 1株あたり情報	
財務状況の概略(連結)②	5
キャッシュ・フロー計算書概要 設備投資等	

連結損益計算書概要

※1 返品調整引当金等などの影響を差し引いております。

(百万円)

	2016年3月期実績			2017年3月期実績			2017年3月期業績予想			
	第2四半期	構成比	通期	第2四半期	構成比	前年同期比	第2四半期	達成率	通期	進捗率
売上高	17,428	100%	35,602	17,515	100%	+0.5%	18,300	95.7%	38,000	46.1%
医薬品事業	16,901	97.0%	34,509	17,022	97.2%	+0.7%	—	—	—	—
その他	527	3.0%	1,092	493	2.8%	△ 6.5%	—	—	—	—
売上原価 ^{※1}	9,304	53.4%	18,803	9,586	54.7%	+3.0%	—	—	—	—
販管費	6,779	38.9%	13,653	6,606	37.7%	△ 2.6%	—	—	—	—
内、研究開発費	918	5.3%	1,889	942	5.4%	+2.7%	—	—	2,200	42.9%
営業利益	1,344	7.7%	3,145	1,323	7.6%	△ 1.5%	1,200	110.3%	2,800	47.3%
経常利益	1,312	7.5%	2,945	1,147	6.6%	△ 12.6%	1,150	99.8%	2,700	42.5%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	878	5.0%	1,961	822	4.7%	△ 6.4%	750	109.7%	1,850	44.5%

Highlights

売上高

本年4月の診療報酬改定における外来後発医薬品使用体制加算の新設や一般名処方加算の見直し等の新たなジェネリック医薬品使用促進策は、まだあまり大きな効果を実感するには至らないものの、これまでの施策によるジェネリック医薬品市場の伸びとあわせて薬価改定による単価引き下げの影響を補ったことから、ジェネリック医薬品の自社販売売上は前年同期比+2.9%の増収となりました。一方、同業他社向けの導出売上については、市場競争の厳しさなどから受注が思うように伸びておらず、輸出とあわせて同△20.2%の減収となり、ジェネリック医薬品売上高は14,255百万円(同+1.8%増収)となりました。

主力品については、薬価改定やジェネリック医薬品への置換による影響を受け、同△22.5%の減収となり、医薬品事業の売上高は17,022百万円(同+0.7%増収)となりました。

以上の結果、その他セグメントを含めた連結売上高は、同+0.5%増収の17,515百万円となりました。

利益面について

当第2四半期は、原薬コストや仕入価格低減の取り組みで、薬価改定による単価引き下げなどの原価率上昇を前年同期比+1.3ポイントに抑制できたことに加え、引き続き販売管理費の効率使用と適正化に努めたことや、研究開発費が一部下期にずれ込んだことから販管費率が△1.2ポイント低下した結果、営業利益はほぼ前年同期並みの1,323百万円(同△1.5%減益)となりました。

医療用医薬品概況(連結)①

※1 当社グループで製造販売承認を有する品目の他メーカー向け売上
 ※2 他メーカーからの受託製造による売上

■医療用医薬品 主要品目の状況

	2016年3月期実績			2017年3月期実績			2017年3月期予想	
	第2四半期	構成比	通期	第2四半期	構成比	前年同期比	通期	進捗率
医療用医薬品	15,528	100%	31,937	15,437	100%	△ 0.6%	34,180	45.2%
ジェネリック医薬品(荷離)	14,002	90.2%	29,016	14,255	92.3%	+1.8%	31,680	45.0%
内、自社販売	13,356		27,404	13,740		+2.9%	30,080	45.7%
内、導出 ^{※1} ・輸出	645		1,612	515		△ 20.2%	1,600	32.2%
アムロジピン	1,560		3,159	1,429		△ 8.4%	3,060	46.7%
ランソプラゾール	1,060		2,182	1,158		+9.3%	2,460	47.1%
ドネペジル	855		1,712	840		△ 1.7%	1,940	43.3%
ラベプラゾール	851		1,737	796		△ 6.4%	1,740	45.8%
リマプロスト	743		1,487	756		+1.8%	1,570	48.2%
プラバスタチン	637		1,260	594		△ 6.7%	1,270	46.8%
ボグリボース	508		1,004	493		△ 3.0%	1,040	47.4%
その他	7,785		16,471	8,184		+5.1%	18,600	44.0%
主力品	1,525	9.8%	2,920	1,181	7.7%	△ 22.5%	2,500	47.3%
ウラリット	906		1,723	734		△ 19.0%	1,500	49.0%
ソレトン	483		928	343		△ 29.0%	740	46.4%
カルバン	135		268	104		△ 23.2%	260	40.1%

■ジェネリック医薬品事業

	2016年3月期実績			2017年3月期実績			2017年3月期予想	
	第2四半期	構成比	通期	第2四半期	構成比	前年同期比	通期	進捗率
ジェネリック医薬品事業	14,623	100%	30,243	14,922	100%	+2.0%	33,040	45.2%
ジェネリック医薬品(荷離)	14,002	95.8%	29,016	14,255	95.5%	+1.8%	31,680	45.0%
受託 ^{※2}	620	4.2%	1,226	667	4.5%	+7.5%	1,360	49.1%

医療用医薬品概況(連結) ②

■ジェネリック医薬品 発売年度別売上推移

(百万円)

	2016年3月期実績		2017年3月期実績		
	第2四半期	構成比	第2四半期	構成比	増減率
2010年3月期以前発売品目	8,707	62.2%	8,453	59.3%	△ 2.9%
2011年3月期発売品目	1,251	8.9%	1,214	8.5%	△ 3.0%
2012年3月期発売品目	1,130	8.1%	1,181	8.3%	+4.5%
2013年3月期発売品目	736	5.3%	725	5.1%	△ 1.5%
2014年3月期発売品目	1,297	9.3%	1,354	9.5%	+4.4%
2015年3月期発売品目	676	4.8%	830	5.8%	+22.8%
2016年3月期発売品目	202	1.4%	458	3.2%	+126.4%
2017年3月期発売品目	—	—	37	0.3%	—
合計	14,002	100.0%	14,255	100.0%	+1.8%

■医療用医薬品 薬効別売上構成比推移

	2016年3月期実績	2017年3月期実績
	第2四半期	第2四半期
循環器官用薬及び呼吸器官用薬	31.1%	31.4%
消化器官用薬	21.5%	20.3%
代謝性医薬品	16.6%	16.4%
神経系及び感覚器官用薬	11.1%	10.2%
病原生物用薬	6.6%	6.6%
腫瘍用薬	2.3%	3.1%
その他の医薬品	10.8%	12.0%

財務状況の概略(連結)①

■貸借対照表概要

(百万円)

	2016年3月期	2017年3月期	
	3月末	9月末	増減
総資産	43,644	43,530	△ 113
純資産	16,041	16,407	366
自己資本	16,033	16,398	364
自己資本比率	36.7%	37.7%	+1.0P
流動資産	27,378	26,739	△ 638
流動負債	15,655	13,837	△ 1,818
流動比率(倍)	1.75	1.93	+0.18P

■1株あたり情報

(円)

	2016年3月期		2017年3月期		
	第2四半期	通期	第2四半期	前年同期間増減	通期予想
1株あたり四半期(当期)純利益※	222.57	499.12	210.37	△ 12.20	470.77
	9月末	3月末	9月末	前期3月末比	通期予想
1株あたり純資産※	3,949.52	4,099.74	4,193.10	93.36	—
1株あたり配当金※	0.00	10.00	0.00	—	100.00
(参考)連結配当性向	—	20.0%	—	—	21.2%

※1株あたり情報(通期予想)について

当社は2016年10月1日に普通株式10株につき1株の割合での株式併合を実施したため、前期連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株あたり金額を算出しております。(2016年3月末1株あたり配当金を除く)

財務状況の概略(連結)②

■キャッシュ・フロー計算書概要

(百万円)

	2016年3月期	2017年3月期
	第2四半期	第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	193	1,113
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 267	△ 1,392
財務活動によるキャッシュ・フロー	224	171
現金及び現金同等物の当期末残高	5,942	6,956
フリー・キャッシュ・フロー	△ 74	△ 279

■設備投資等

(百万円)

	2016年3月期		2017年3月期			
	第2四半期	通期	第2四半期	増減率	通期予想	費消率
設備投資額	286	1,172	1,184	+313.1%	2,900	40.8%
減価償却費	573	1,178	521	△ 9.1%	1,250	41.7%

設備投資について

近年のジェネリック医薬品の需要拡大に対応するため、当初計画どおり当第2四半期に日本薬品工業株式会社つくば工場3号棟において設備の追加実装を行っております。